

工程名	作業内容
作業床 設置	作業の為の足場を設置します。
既存屋根 解体	①外壁との接続部分(取り合い) ②隅棟部分 ③瓦葺き部分 ④瓦下地(瓦棧)の、順に解体します。
下地造作	「4mm合板 ※1」を既存の「屋根下地」に取り付けます。既存の下地の腐食にも対応します。「解体」「下地造作」ではレッカーを使用します。
下葺き材	「屋根下地」完成後に「下葺き材」「縦棧テープ」を施工します。
瓦棧 施工	「瓦棧 ※1」のための「墨付け(縦方向)」の後に「瓦棧」を取り付けます。「瓦棧」を取りつけた後「瓦葺き」の為の「墨付け(左右方向)」をします。
瓦 荷揚げ	ウインチを用いて、瓦の荷揚げ作業をします。
瓦葺き 作業	53A と呼んでいる「防災仕様の瓦」を「袖部」「軒部」と呼んでいる「屋根の端部」では「6.5mmステン釘2カ所」と「瓦ビス ※2」の3カ所緊結で「平部」と呼んでいる「屋根の中央部」では「5.5mmステン釘」で「全数緊結」で、施工します。
外壁 取り合い	「瓦葺き部分」と「外壁部分」の「接続部分(取り合い)」工事を施工します。軒先から見て、平行方向を「葺き止め」垂直方向を「登り」と呼んでいます。
棟工事	棟部は「のし瓦の段数(高さ)」を除いて、現在と同じ仕様です。「冠瓦」は「芯木」に「瓦ビス ※3」で緊結します。

注記 備考

※1 瓦棧は「15mm以上の厚さ」を確保します。

※3 瓦を緊結するビスは全て、瓦を緊結するための専用の「瓦ビス」です

「瓦ビス」は使用する箇所によって、最適な製品(長さ)を使い分けて施工します。